

## Bluetoothで音楽を再生する

本製品の音量を最大にしても周辺ノイズが多い場合や音量が小さく感じる場合は、対応機器側の音量を調節してください。

※下記で説明する本製品の操作方法は、対応機器側の仕様により異なる場合があります。  
※スマートフォンから操作する場合、アプリによっては音声が出力しない可能性があります。  
ご使用前に接続するスマートフォンやアプリの仕様・操作方法を確認してください。

### ■ 接続モードを切り替える

スピーカー本体の電源がオン状態のとき、  
[モード切替]を2回押しBluetoothモードに切り替える。  
(液晶画面に「BLUETOOTH」と表示されます。)

※詳しいペアリング方法については本書の「ペアリング設定方法」の項目をご覧ください。

### ■ 曲を再生

Bluetooth対応機器と接続完了後、

スピーカー本体またはリモコンの[再生/停止]を1回押しす。

### ■ 曲を停止

音楽再生中にスピーカー本体の[再生/停止]、またはリモコンの[再生/停止]を1回押しす。

### ■ 曲送り

音楽再生中または停止中に、スピーカー本体またはリモコンの[曲送り]を1回押しす。

### ■ 曲戻し

音楽再生中または停止中に、スピーカー本体またはリモコンの[曲戻し]を1回押しす。

## FM ラジオを聴く

### ■ FM ラジオモードに切り替える

スピーカー本体の電源がオン状態のとき、

[モード切替]を1回押しFMラジオモードに切り替える。

### ■ ラジオを停止する

FMラジオモード中に、スピーカー本体またはリモコンの[再生/停止]を1回押しす。

### ■ 放送局を選ぶ

FMラジオモード中に、スピーカー本体またはリモコンの[曲戻し]を2秒以上長押しする。 → 前の受信できる放送局を探す。

FMラジオモード中に、スピーカー本体またはリモコンの[曲送り]を2秒以上長押しする。 → 次の受信できる放送局を探す。

### ■ 放送局を自動で登録する

FMラジオモード中に、リモコンの[チャンネル切替]を1回押しす。  
(受信できる放送局を探してチャンネル登録します。)

### ■ 放送局を手動で登録する

放送局を選び、リモコンの[EQ切替/チャンネル登録]を1回押しす。  
(以降、その放送局がチャンネル登録されます。)

### ■ チャンネルの移動

①スピーカー本体またはリモコンの[曲戻し]、[曲送り]を1回押しす。  
(登録済みのチャンネルへ移動します。)

②リモコンの0～9の数字ボタンを1～2桁入力すると登録済みのチャンネルへ移動。  
3～4桁入力すると入力した数字の周波数へ移動(例:「901」と入力した場合90.1MHz)

## アラーム機能

### ■ アラームを設定する

1 クロックモード時に、

スピーカー本体またはリモコンの[再生/停止]を2秒以上長押しする。

2 液晶画面のアラームマーク(🔔)が点滅していることを確認したら、

スピーカー本体またはリモコンの[モード切替]を1回押しす。

3 液晶画面のデジタル時計が点滅していることを確認したら、

[モード切替]を押し、順に時、分、を設定する。  
(スピーカー本体の[ボリューム]、またはリモコンの[音量(大)]、[音量(小)]で時間を変更)

4 最後に[モード切替]を1回押し、

アラーム点滅中にスピーカー本体またはリモコンの[再生/停止]を2秒長押しして設定完了。

### ■ アラームの ON / OFF 切り替え

1 クロックモード時に、

スピーカー本体またはリモコンの[再生/停止]を2秒以上長押しする。

2 液晶画面のアラームマーク(🔔)が点滅している状態で、

スピーカー本体またはリモコンの[再生/停止]でON/OFFを切り替え。

### ■ アラーム (①～④) を選択

1 アラーム(①～④)は、アラームマーク(🔔)点滅時に

スピーカー本体の[ボリューム]、またはリモコンの[音量(大)]、[音量(小)]で選択。

## クロック機能

### ■ 現在時刻を設定する

1 クロックモード時に、

スピーカー本体またはリモコンの[モード切替]を3秒以上長押しする。

2 液晶画面のデジタル時計(年)が点滅していることを確認したら、

スピーカー本体の[ボリューム]、またはリモコンの[音量(大)]、[音量(小)]で数字を変更。  
(年 / 時 / 分 / 月 / 日 の順に点滅)

3 もう一度[モード切替]を1回押し、アラームマークが点滅していることを確認。  
(再生/停止)を1回押し設定完了。

## 自動電源オフ機能

### ■ 電源オフ時間を設定する

1 クロックモード時に、

スピーカー本体またはリモコンの[モード切替]を3秒以上長押しする。

2 液晶画面のデジタル時計(年)の点滅が始まったら、

続けて5回リモコンの[モード切替]を押す。

3 液晶画面に「OFF」と表示されていることを確認したら、

スピーカー本体の[音量(大)]、[音量(小)]、またはリモコンの[ボリューム]で

自動で電源がオフになる時間を選択する。[再生/停止]で決定。  
(設定時間はデフォルトで「OFF / 15 / 30 / 60 / 90 / 120 (分)」の順に表示)

※ この機能では主電源がオフになります。

## MP3 プレイヤーとして音楽を再生

※MP3データは保存先のフォルダに関係なくアルファベット順、

またはあいうえお順に再生されます。

### ■ AUX 接続で再生

1 付属のステレオケーブルの一方の端子を接続先の機器のLINE OUTジャックに接続し、

もう一方の端子をスピーカー本体の背面にある[AUX入力]に接続。

2 スピーカー本体の液晶画面に「AUX」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

3 スピーカー本体の液晶画面に「Sd」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

4 スピーカー本体の液晶画面に「USB」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

5 スピーカー本体の液晶画面に「Bluetooth」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

6 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

7 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

8 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

9 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

10 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

11 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

12 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

13 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

14 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

15 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

16 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

17 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

18 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

19 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

20 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

21 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

22 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

23 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

24 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

25 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

26 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

27 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

28 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

29 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

30 スピーカー本体の液晶画面に「FM」と表示されたら接続完了。  
(接続先の機器またはリモコンを操作して音楽を再生してください。)

## かんたん！ Bluetoothスマホ接続ガイド

## iOS9 (例: iPhone)

STEP 1 トップ画面にある設定アプリを起動させ、

[設定] から [Bluetooth] をタップします。

STEP 2 ボタンをスライドして

Bluetooth 機能を ON に変更します。

STEP 3 スピーカー本体の電源を ON にし、Bluetooth モードに切り替え

本体またはリモコンの [再生 / 停止] を長押ししてペアリング待機します。

STEP 4 iPhone の Bluetooth 検出画面に本製品名が表示されます。

[Classica] をタップし接続を確認できたら完了です。



※ 本製品が検出されない場合は、もう一度 STEP 1 からやり直してください。

## Android (例: GALAXY S5)

STEP 1 スマートフォンのホーム画面にある設定アプリを起動させ、

[設定] から [Bluetooth] をタップします。

STEP 2 ボタンをスライドして

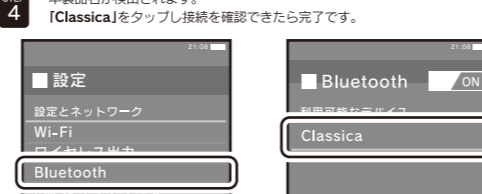
Bluetooth 機能を ON に変更します。

STEP 3 スピーカー本体の電源を ON にし、Bluetooth モードに切り替え

本体またはリモコンの [再生 / 停止] を長押ししてペアリング待機します。

STEP 4 本製品名が検出されます。

[Classica] をタップし接続を確認できたら完了です。



※ 本製品が検出されない場合は、もう一度 STEP 1 からやり直してください。

## ペアリング設定方法

○ 本製品を使用するためには、ペアリングの初期設定をおこなう必要があります。  
接続先の機器のペアリングの操作については、お手持ちの機器の説明書をご覧ください。  
(接続先の機器の設定状態等が原因でペアリングが完了しない場合は、一旦本製品本体の電源を切り再度おこなってください。)

○ 音量が最小に設定されている可能性があります。本製品、接続先の機器の音量を調節してください。

○ 接続先の機器から音が出力されているかどうか確認してください。

○ 接続先の機器のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。

○ ペアリングモードが時間切れのため終了している場合は、再度設定する必要があります。

○ 再接続に失敗する場合は、接続先の機器に登録されている接続情報を一度削除し、再度

ペアリングをおこなってください。

○ ご使用の機器が本製品のBluetooth仕様に対応しているかを確認してください。

■ Bluetooth 搭載機器とペアリングできない

○ 接続先の機器のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。

○ ペアリングモードが時間切れのため終了している場合は、再度設定する必要があります。

○ 再接続に失敗する場合は、接続先の機器に登録されている接続情報を一度削除し、再度

ペアリングをおこなってください。

○ ご使用の機器が本製品のBluetooth仕様に対応しているかを確認してください。

■ 保証規定ご確認の前に

この度は、MS ソリューションズ製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

製品に万一異常が生じた場合は、お買い上げの販売店、または当社サポートセンターへご連絡ください。

この保証書の規定により保証期間内に限り無料で修理対応させていただきます。

修理の際にはこの保証書をご提示いただく必要がありますので、大切に保管してください。

また保証開始日の確認のために、ご購入日を証明するもの(領収書やレシートなど)が必要になりますので

大切に保管してください。

なお、保証期間外や保証書が無い場合も責任をもって修理させていただきますが、

その際は有料となりますのであらかじめご了承ください。

■ 接続のときに必要な情報です

携帯電話やパソコンなどから検索するときの本製品の名称: Classica

入力求められる際に必要なバスキー: 0000

※バスキーは Bluetooth 2.1 以降の規格の機器と接続する場合は音割できる場合があります。

■ Bluetooth について

○ Bluetoothの接続可能な距離は、周辺の壁や天井など信号を反射する物体があれば受信

電率が弱くなり、障害物がない場合は10mまでが基本仕様になります。

○ Bluetooth接続している2つの機器の性能により通信速度は異なります。そのため、機器

により本製品の電波の性能が低下する場合があります。

○ Bluetoothの標準仕様を搭載した接続先の機器が原因での接続不良において、弊社では

払い戻しや交換等の対応は承っておりませんので、あらかじめご了承ください。

■ 困ったときは

■ 本製品の電源が入らない

○ 本製品のバッテリーが充電されているかどうかを確認してください。充電されていない、

または充電が不十分な場合はバッテリーの充電をおこなってください。

○ 本体背面の[再起動(Reset)]を押下して本製品の電源が入らないか確認してください。

○ 本体の[電源]を4秒以上長押ししてリセットをおこない、本製品の電源が入らないか確認

してください。(本体の設定が出荷時の状態にリセットされます。)

■ ノイズやエコー音が入る

○ 周辺で他の2.4GHz帯の機器が使用されていないか確認してください。

○ 本製品本体と接続先の機器との距離が遠すぎる可能性があります。本製品本体と接続先

の機器を近づけてください。

### ■ 音が出ない

○ 本製品と接続先の機器が正しく接続されていない可能性があります。一度電源をオフに

して再度接続し直してください。

○ 音量が最小に設定されている可能性があります。本製品、接続先の機器の音量を調節し

てください。

○ 接続先の機器から音が出力されているかどうか確認してください。

■ Bluetooth 搭載機器とペアリングできない

○ 接続先の機器のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。

○ ペアリングモードが時間切れのため終了している場合は、再度設定する必要があります。

○ 再接続に失敗する場合は、接続先の機器に登録されている接続情報を一度削除し、再度

ペアリングをおこなってください。

○ ご使用の機器が本製品のBluetooth仕様に対応しているかを確認してください。

■ 保証規定ご確認の前に

この度は、MS ソリューションズ製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

製品に万一異常が生じた場合は、お買い上げの販売店、または当社サポートセンターへご連絡ください。

この保証書の規定により保証期間内に限り無料で修理対応させていただきます。

修理の際にはこの保証書をご提示いただく必要がありますので、大切に保管してください。

また保証開始日の確認のために、ご購入日を証明するもの(領収書やレシートなど)が必要になりますので

大切に保管してください。

なお、保証期間外や保証書が無い場合も責任をもって修理させていただきますが、

その際は有料となりますのであらかじめご了承ください。

■ 保証規定 (必ずお読みください)

以下の場合には、保証期間内でも修理実費をいただき、故障の状況によっては修理できない場合が

あります。また修理の際、当社の判断で製品交換させていただいた場合がありますのでご了承ください。

①本保証書をご提示いただけない場合

②本保証書にご購入年月日・購入店名の記入捺印または、それに変わる保証開始時期を

証明するもの(レシート・領収書)がない場合

③オークションや個人販売で購入された場合

④取扱説明書に記載されている方法以外の使用で故障した場合

⑤本製品以外の機器が原因となつて生じた故障

⑥当社以外で行われた修理や改造で生じた故障

⑦設置場所の移設・輸送・移動・落下などで生じた故障

⑧地震などの自然災害で生じた故障

⑨一般家庭用途以外での使用で生じた故障

⑩そのほか、当社の一般的・合理的判断に基づき有料と認められる場合

⑪直射日光・摩擦により変色・色落ちした場合

■ 保証対象外製品

パッケージ・その他付属品

当製品を接続した機器、端末のソフトウェア、ファイルデータなど

■ 修理品の送料

修理期間内・期間外に関わらず、修理、検査のための送料はお客様よりご負担いただきますので

予めご了承ください。輸送に事故が起きないようにしっかりと梱包をお願いします。

■ 初期不良について

ご購入より1週間以内にご連絡をいただいた製品は、初期不良品とさせていただきます。

初期不良品に関する送料は、当社が全てご負担いたします。

■ 修理品の保証

修理後、同一箇所に同一の故障が生じた場合は、保証期間を超過しても修理完了日より3ヶ月以

内に限り無料で修理いたします。

### その他

①本保証書に明示した期間、条件などの保証規定において無料修理をお約束するものです。

本保証書によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

②本保証書は日本国内でのみ有効です。

③本保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。

## 製品保証書 MSolutions

型番	<input type="checkbox"/> (ウォールナット調) LP-SPBT02WN	<input type="checkbox"/> (メイプル調) LP-SPBT02MP	<input type="checkbox"/> (ブラックレザー調) LP-SPBT02BK
----	---	--	---

ご購入年月日 20 年 月 日

保証期間 ご購入日より 一年間

ご購入日より 一年間

ご購入日より 一年間

ご購入日より 一年間

ご購入日より 一年間

ご購入日より 一年間

ご購入日より 一年間

ご購入日より 一年間

ご購入日より 一年間

ご購入日より 一年間

ご購入日より 一年間

ご購入日より 一年間

ご購入日より 一年間

ご購入日より 一年間

ご購入日より 一年間

ご購入日より 一年間

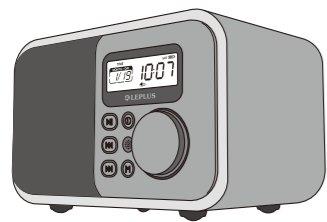
ご購入日より 一年間

ご購入日より 一年間

ご購入日より 一年間

ご購入日より 一年間

201603-②



### 取扱説明書 兼 製品保証書

ご使用前に必ずご確認ください

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。本製品をご使用前に必ずこの説明書をお読みいただき、正しくご使用ください。また、本書はいつでもご覧いただけるように大切に保管してください。



### 免責事項

- 火災、地震などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社では一切の責任を負いかねます。
- この取扱説明書で説明された使用方法以外の行為によって生じた事故や損害に関して、当社では一切の責任を負いかねます。
- 本製品を使用する際の事故や故障、データの損失などに関しては、当社では一切の責任を負いかねます。
- 本製品は、医療機器、航空宇宙機器、原子力機器、輸送用機器などの人命に係わる機器や設備、および高度な信頼性を必要とする機器、設備での使用は意図されておりません。これらの機器、設備に本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社では一切の責任を負いかねます。
- 本製品は日本国内専用です。日本国外での使用に関して、当社では一切の責任を負いかねます。

### 安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計しておりますが、使い方を誤ると事故を引き起こす場合があります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ず守ってください。

- 警告** この表示は「使用方法を誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負う可能性があります」という内容を意味しています。
- 注意** この表示は「使用方法を誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」という内容を意味しています。

### 警告

- 本製品は幼児の手の届かない場所で保管してください。
- 医療機器やヘルスケア機器の近くで使用する場合は、事前に医師に相談してください。
- 風呂場などの水濡れや水滴がかかるような場所では使用しないでください。
- 高温、多湿、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。
- 液体が入った物を本製品の上や近くに置かないでください。また、製品内に液体が侵入しないように注意してください。故障や火災の原因となる場合があります。
- 車の中には絶対に放置しないでください。本製品を高温の車内に長時間放置すると、内部電池の破壊・発火・故障の原因となり大変危険です。また、周囲の温度変化が激しいと内部結露によって誤作動する場合があります。
- プラグ、ジャックの周辺にほこりが付着している場合は、乾いた布できれいに拭き取ってください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

### 注意

- 分解や改造は絶対に行わないでください。火災や感電、怪我の原因となります。また、それに伴う性能劣化や故障について弊社では一切の責任を負いかねます。
- 落下しやすい場所に設置しないでください。落ちたり倒れたりして事故や怪我の原因になるおそれがあります。必ず安定した平らな面に設置してください。
- 濡れた手で本製品と充電用USBケーブルを抜き差ししないでください。火災や感電、怪我の原因となります。

### 使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずご確認ください。
- 本製品を用意以外の目的には使用しないでください。
- 本製品を落としたり、強い振動、衝撃や無理な力を加えたり、ピンなどの異物を差し込んだりしないでください。
- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用や保管は避けてください。
- 異常な音などが出た場合はすぐに使用を中止してください。
- 本製品は定期的な充電してください。本製品に内蔵されている電池の性能劣化を防ぐことができます。
- バッテリーは消耗品です。充電・放電を繰り返すと徐々に使用できる時間が短くなります。あらかじめご了承ください。
- 充電時間はバッテリーの使用状態、充電方法、周囲の温度などによって変わります。
- バッテリーは、本製品を使用しない場合でも自然放電します。長時間放置した場合は改めて充電してからご利用ください。
- 本製品のお手入れをする場合は、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものや溶剤は使用しないでください。
- 本製品は長い間使用すると、直射日光などの紫外線や摩擦により変色・色落ちする場合があります。
- ケーブルは必ずプラグを持って抜き差しをおこなってください。コード部分を引っ張ると、断線や事故の原因となります。
- 日本国以外では使用しないでください。本製品は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からお問い合わせに関しても一切お答えできませんのでご了承ください。

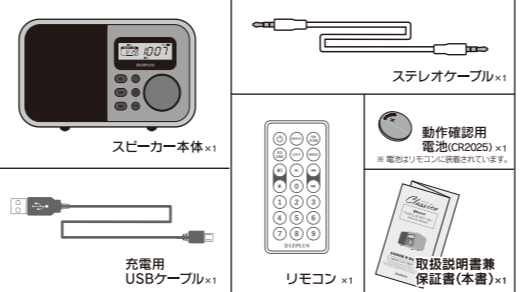
### 電波に関する注意事項

- 本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変えたり、または電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。
- その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合等、何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。
- Bluetooth対応機器が使用する2.4GHz帯はさまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth対応機器は、同じ電波帯を使用する他の機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によってはそれらの影響によって通信速度の低下や通信範囲の縮小、通信の切替が頻発することがあります。
- Bluetoothワットマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、MSソリューションズはライセンスに基づきこのマークを使用しています。

使用周波数帯域：2.4GHz  
 変調方式：周波数跳躍方式 FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)  
 伝送距離：約 10m (障害物のない場合)  
 周波数変更の可否：全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

### ご使用前に

■ パッケージ内容  
本製品のパッケージには以下のものが含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。



- スピーカー本体 × 1
- 充電用USBケーブル × 1
- リモコン × 1
- ステレオケーブル × 1
- 取扱説明書兼保証書 (本書) × 1

※付属の充電用USBケーブルは本製品専用です。本製品の充電以外には利用しないでください。同様に、他の製品の充電用USBケーブルでは充電しないでください。

### 基本仕様

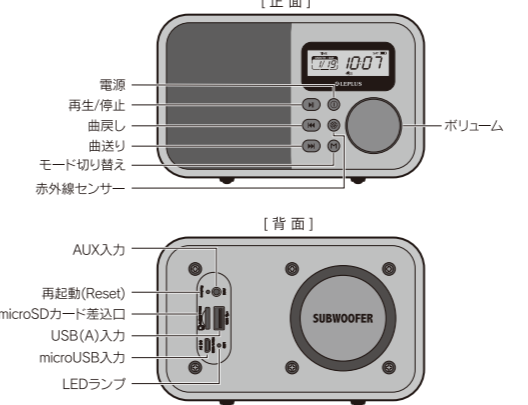
本体サイズ	95 × 155 × 109 mm (突起物除く)
リモコンサイズ	86 × 40 × 7 mm
充電用ケーブル長	約 1.2 m (microUSB ⇄ USB)
ステレオケーブル長	約 1.2 m
外部入力プラグ形状	φ3.5
本体重量	約 550 g
Bluetooth仕様	Bluetooth 標準規格 Version 4.0
伝送距離	Class 2 最大半径約 10 m (見通し距離)
周波数特性	100 ~ 18,000 Hz
スピーカー最大出力	4W
AUX入力感度	600mV
充電電圧	DC 5V 600mA
S/N比	≥70dB
内蔵バッテリー	リチウムバッテリー
内蔵バッテリー容量	1800mAh
フル充電時間	約5時間 (DC 5V)
充電方法	microUSB 給電
連続再生時間	最大約 6 時間 (使用状況により異なる)

※1. 転送距離は通信対象のBluetooth機器の性能や周辺環境により変動する可能性があります。

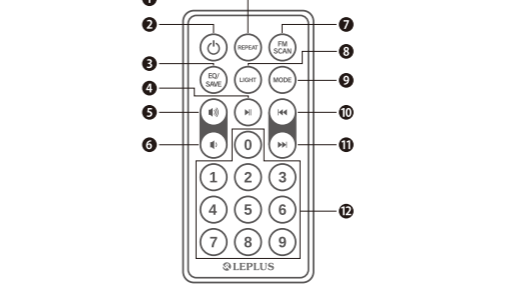
※2. 通信対象のBluetooth機器との距離と音量の環境により消費電力が増加するため、使用時間が短くなる場合があります。

### 各部名称と機能

#### ■ スピーカー本体



#### ■ リモコン



- 1 MP3プレイヤーモード切替
- 2 電源 ON/OFF
- 3 EQ切替 / チャンネル登録
- 4 再生 / 停止
- 5 音量(大)
- 6 音量(小)
- 7 チャンネル切替
- 8 液晶画面バックライト調節
- 9 モード切替
- 10 曲戻し
- 11 曲送り
- 12 0~9

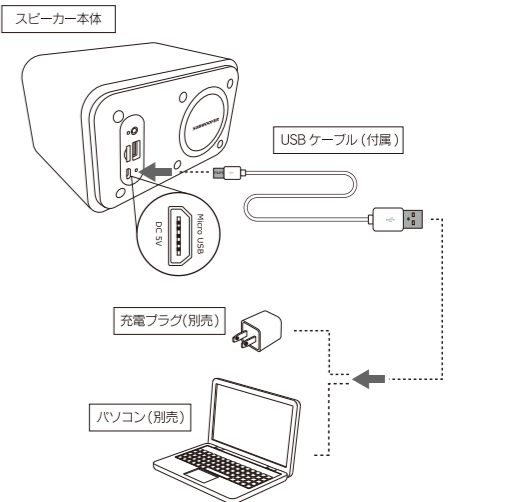
### 基本操作

分類	操作	操作方法
主電源	ON/OFF	本体の[電源]を2秒以上長押し
電源	ON/OFF	リモコンの[電源]を1回押し (本体の主電源がオフ状態のときはリモコンでは電源が入りません。この操作では本体の主電源はオフ状態になりません。)
再起動		本体背面の[再起動(Reset)]を1回押し
初期化		本体の[電源]を4秒以上長押し(出荷時の設定に戻ります。)
モード切替		電源オン状態で[モード切替]を押す (ラジオモード / Bluetoothモード / クロックモード の順に切り替わります。)
ペアリング待機		Bluetoothモード時に[再生/停止]を長押し
音量	上げる	リモコン[音量(大)]を押す/本体[ボリューム]を時計回りに回す
	下げる	リモコン[音量(小)]を押す/本体[ボリューム]を反時計回りに回す
	再生	電源オン状態で[再生/停止]を1回押し
	停止	音楽再生中に[再生/停止]を1回押し
	曲戻し	音楽再生中または停止中に[曲戻し]を1回押し
音楽再生	曲送り	音楽再生中または停止中に[曲送り]を1回押し
	EQ切替	音楽再生中または停止中に[EQ切替]を1回押し (※MP3プレイヤーモード時のみの機能です)
	再生	ラジオ停止時に[再生/停止]を1回押し
FMラジオ	停止	ラジオ聴取中に[再生/停止]を1回押し
	チャンネル自動登録	FMラジオモード中に、リモコンの[チャンネル登録]を1回押し (受信できる放送局を探して自動でチャンネル登録します。)
	チャンネル切替	FMラジオモード時に[チャンネル切替]を1回押し
	前のチャンネル	FMラジオモード時に[曲戻し]を1回押し
	次のチャンネル	FMラジオモード時に[曲送り]を1回押し
アラーム	設定	クロックモード時に[再生/停止]を2秒以上長押し
	停止	アラーム発動中に[再生/停止]を1回押し
時計	設定	クロックモード時に[モード切替]を3秒以上長押し
	自動電源オフ	クロックモード時に[モード切替]を3秒以上長押し リモコン[音量(大/小)]、本体[ボリューム]で操作

### バッテリーの充電方法

本製品は、お使いになる前に充電しておく必要があります。

- 1 付属品の充電用USBケーブル(microUSB)をスピーカー本体の充電ポートに繋いでください。
- 2 充電用USBケーブルをパソコンまたはUSB ACアダプターなどの電源に繋いでください。
- 3 充電中はスピーカー本体背面のLEDランプが赤色に点灯し、充電が完了すると緑色に点灯します。



※コネクタの向きに注意して接続してください(逆向きには接続できません)。microUSB コネクタをしっかりと最後まで挿してください。  
※充電器は5V/1A以上を使用してください。

注意 本体の電源をOFFにした状態で充電が完了するまで約5時間ほどかかります。5時間を越えてもLEDの光が赤色のままの場合は、一度充電用USBケーブルを取り外し、しばらく時間を置いて再び充電ケーブルを挿し直してください。8時間以上充電を続けると、バッテリーの寿命に影響を与える場合があります。

※本製品の規格及び外観は品質向上のため予告なく変更する可能性があります。